

幕張豊砂でウォーカブルなまちづくりに向けた社会実験を実施します！ ～もっと歩きたくなる・過ごしたくなる空間づくり～

千葉市では、幕張豊砂地区において、訪れる人が快適に滞在し、まちを歩いて楽しめるウォーカブルな空間づくりに取り組んでいます。

このたび、滞在空間の創出や駅前での情報発信に関する社会実験を実施しますので、お知らせします。本社会実験を通じて、人々の滞在や回遊を促し、ウォーカブルなまちづくりにつなげていきます。

1 趣旨・目的

幕張豊砂地区では、駅前広場や歩道などの公共空間や民間敷地のオープンスペース等を活用し、訪れる人がまちを歩きながら楽しみ、快適に過ごせるウォーカブルな空間づくりを進めています。

このたび、滞在空間の創出や駅前での情報発信に関する2つの取り組みを社会実験として実施し、人々の滞在や回遊行動にどのような変化が生じるかを検証します。検証結果をもとに、令和9年度の本格設置を目指し、居心地が良く歩きたくなるウォーカブルなまちづくりを推進するとともに、地区のさらなる魅力向上につなげます。

2 社会実験概要

(1) 取り組み①「人工芝エリアへの日よけ付き滞在空間の創出」

ア 取り組み概要

幕張豊砂地区の人工芝エリアに、木製のフレームとメッシュ素材を組み合わせた日よけやラウンジチェアなどを設置し、やわらかく軽やかな雰囲気の中で来訪者が休憩や会話を楽しみながら、日差しを気にせず快適に過ごせる滞在空間を創出します。

また、夜間には照明を点灯し、昼間とは異なる空間を演出することで、滞在や回遊を促進します。

設置期間中は、「Walkable TOYOSUNA 実行委員会」と連携し、この空間を活用したイベントを開催する予定です。滞在空間、イベントおよび夜間照明を組み合わせることで、多様な過ごし方が生まれ、人々の交流やまちのにぎわい創出につながる空間を目指します。

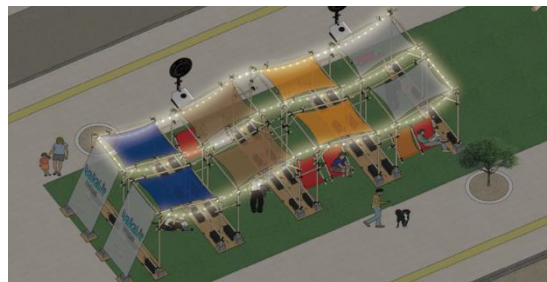
イ 設置期間

令和8年9月26日（土）～10月15日（木）（予定）10：00～21：00

※雨天・強風等の場合は、予告なく中止となる場合があります。



昼間のイメージ



夜間のイメージ

ウ 設置場所

市道豊砂701号線（美浜区豊砂1丁目地内）※「社会実験実施箇所図」参照

エ 関連イベント概要

（ア）イベント名

TOYOSUNA CHILL STYLE

（イ）開催日時

令和8年10月11日（日） 時間未定

（ウ）主催

Walkable TOYOSUNA 実行委員会

（エ）イベント内容

日中は子どもたちが気軽な遊びや軽い運動を楽しみ、夜は光る塗り絵やボディペイントで遊びながら、光に包まれた空間で音楽や朗読を楽しむ、子どもから大人まで心身をリセットできるイベントです。

※イベント内容は、変更となる可能性があります。詳細は、開催日の6日前を目途に公開予定です。最新情報は市ホームページをご確認ください。

（2）取り組み②「駅前からのまちの魅力・イベント情報の発信」

ア 取り組み概要

幕張豊砂駅前に、とよすなうみかぜ広場や豊砂公園などで開催されるイベント情報および地域の魅力を発信する案内看板・街路灯を活用したサイン・デジタルサイネージを設置するとともに、ベンチや植栽による滞在空間を創出します。

駅を起点として地域の情報に触れていただくことで、来訪者がまちの新たな魅力を発見し、周辺を歩いて楽しむきっかけとなることを目指します。

イ 設置期間

令和8年10月8日（木）～10月28日（水）（予定）10：00～21：00

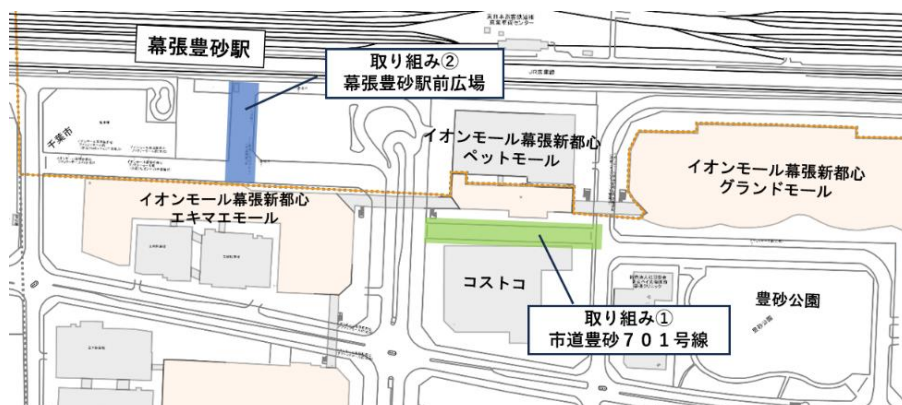
※雨天・強風等の場合は、予告なく中止となる場合があります。

ウ 設置場所

幕張豊砂駅前広場（美浜区豊砂1丁目地内）※「社会実験実施箇所図」参照



設備設置イメージ



社会実験実施箇所図

3 市ホームページ

【URL】 https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/miraitoshi/makuhari/makuharitoyosuna_walkable.html



<参考>

Walkable TOYOSUNA 実行委員会（幕張豊砂ウォークブル推進社会実験実行委員会）について

（１）設置目的

幕張豊砂地区において、日常的かつ持続可能な「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成に取り組み、自動車から公共交通への転換およびまちの魅力向上につなげていくための社会実験を実施する。

（２）設置日

令和５年６月３０日

（３）構成団体（順不同）

イオンモール株式会社、東日本旅客鉄道株式会社、
株式会社千葉ステーションビル、コストコホールセールジャパン株式会社、
株式会社千葉ロッテマリーンズ、公益財団法人日本サッカー協会、
日本ホテル株式会社、株式会社幕張メッセ、千葉市